



持続可能なインパクトを生み出そう

第3135回例会 (8月25日)

ガバナー公式訪問 事前クラブ協議会

地区基本方針 新しい扉を開く
会長基本方針 ロータリー活動を楽しもう

会長 和田 達也
幹事 笠松 誠一

●会長スピーチ

会長 和田 達也



今日の例会はガバナー公式訪問事前クラブ協議会です。大野ロータリークラブの松田ガバナー補佐にお越しいただきまして、講評をいただきます。

今年度が始まって2か月が経とうとしていますが、方向性は決まっていますが内容はまだまだです。良い機会ですから皆さんもガバナー補佐に質問していただくと思います。

今年度の基本方針を「ロータリーを楽しもう」としました。私が入会して23年がたちました。地域の環境変化が著しく、どう対応していくか悩みますが私たちが出来る夢が持てる感動のある奉仕活動を行っていきたいと思っています。

●出席報告

8月25日
8月18日

欠席1名
欠席2名

小林 達治

95%
90%

●ニコニコ報告

事前クラブ協議会を迎えて
届出欠席
無届欠席・早退

幅田 浩二

松田ガバナー補佐
山本泰司
幅田浩二

●幹事報告

幹事 笠松 誠一

○9月9日のガバナー公式訪問時の服装は、は上着、ネクタイ着用をお願いします。

○2029-30年度ガバナー（ガバナー・ノミニー・デジグネート）の推薦依頼

○「令和8年熊本地震」復旧支援のための「情報提供」のお願い

○第55回ロータリー研究会 開催について

○11月14日（土）インターシティミーティングの出欠を15日までにお知らせください。

○公共イメージ委員会発案で会員増強委員会とコラボして会員の名刺を作成します。個人の写真を載せたいと思いますので、写真（イラスト加工も可）を事務局へメールやLINEで送ってください。

写真撮影をご希望の方は例会時に事務局までお伝えください。

◆報告

20日に勝山市青少年健全育成推進大会に協賛団体として出席してきました。

少年の主張として3中学から一人ずつ発表がありました。当クラブの理科研究支援の参考にもできると感じました。



ガバナー補佐

松田 祐一 様

現在のロータリークラブが直面する課題として、会員数の減少は深刻な問題であり、福井県内18クラブのうち、会員数30人以下のクラブが10クラブにもものぼるという厳しい現状です。

会員数が減ると、運営が苦しくなります。物価高や円安に伴う国際ロータリーへの分担金増加も、クラブ財政を圧迫する要因となり、運営が益々厳しいとは思いますが頑張ってください。

今日は2点のお願いがございます。次期ガバナー補佐の選出と、ロータリー財団への寄付についてです。

特に財団への寄付については、勝山クラブの実績が県内で最も低い状況にありますので何とか増額をお願いしたいと思います。

9月1日 プログラム	ゲスト卓話 管工事組合長	9月9日 プログラム	ガバナー公式訪問	9月15日 プログラム	ゲスト卓話 県立大学恐竜学部 柴田先生
---------------	-----------------	---------------	----------	----------------	------------------------

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30 例会場 勝山市市民交流センター

〒911-0811 福井県勝山市片瀬町1丁目402番地 TEL 0779-87-7761 FAX 0779-87-7760

URL : <https://rid2650.gr.jp/club-katsuyama> Email:katsuyamarc@gmail.com 編集発行・文責 公共イメージ委員会

ガバナー公式訪問 事前クラブ協議会



SAA

斎藤 清一郎

緊張感と和やかさのある例会運営と時間厳守を徹底します。2ヶ月ごとの席替えや会員による会場設営の交代制で、全員参加の意識を高めてまいります。



奉仕プロジェクト委員会

織田 昌弘

「継続事業の見直し」「新規事業の検討」「財団補助金活用の検討」を、全会員で考えてまいります。4つの奉仕部門の枠にとらわれず連携し、クラブの団結と活性化を目指します。



会計

山内 政司

厳しい財政状況の中、適正な会計処理を基本とし、将来の事業に支障が出ないように特別会計への積立を再開します。会費の集金方法の見直しも検討してまいります。

職業奉仕委員会

「自らの職業を通して社会に奉仕する」という基本を再確認し、キャリア教育にも積極的に参加してまいります。



会員増強・退会防止委員会

久保 光子

「会員増強か、会費を上げるかの二択」という強い危機感のもと、「全会員」で取り組みたい。

既に皆様からいただいた19名の候補者リストを基に、チームで迅速にアプローチを開始し、まずは会員一人一人が一名を誘うことを目標に活動してまいります。



社会奉仕委員会

山本 泰司

継続事業に「参加したくなる」新しい仕掛けを取り入れ、活動後の懇親の場を設けるなど、活気ある時間にしていきます。

国際奉仕委員会

ボーズマンサンライズロータリークラブとの交流を継続し、2028年度の来訪に向けて、Zoomなどを活用した子どもたち同士の交流も検討してまいります。



公共イメージ委員会

クラブの活動を地域社会に分かりやすく発信し、会員増強に繋がります。週報を刷新し、会員コーナーを充実させることで、クラブのイメージ向上に努めます。



青少年奉仕委員会

滝川 博則

ボーズマンサンライズRCとのご縁を次世代に広げるため、2028年を目標に、勝山の子どもたちをボーズマンへ派遣する計画を立てていきます。なお、長年担当した理科作品展の金メダル授与は、本年度をもって一区切りとさせていただきます。



クラブ管理運営委員会

小林 達治

例会が月3回となったからこそ、親睦ロータリー家族委員会とプログラム委員会が密に連携し、質の高い例会運営を目指します。皆様のご協力のおかげで7、8月は高い出席率を維持できており、心より感謝申し上げます。



ロータリー財団委員会

辻 利津子

財団活動に力を入れる年として、寄付の意義を全員で再認識するため、例会時に情報冊子を配置します。2026年10月25日の世界ポリオデー街頭募金活動へのご協力をお願いいたします。



親睦ロータリー家族委員会

山内智子

会員と会員の家族が様々な例会を通し、親睦を深め、楽しいと思えるよう工夫していきます。



米山記念奨学会委員会

梅田 秀司

従来通り、制度への深いご理解と温かいご寄付を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



プログラム

幅田浩司

会員全員が楽しみ、交流を深められる魅力あるプログラムを企画・運営し、安全で円滑な行事を他の委員会とも協力し実施に努めます。



クラブラーニングファシリテーター

多田 慶一郎

本年度は「炉辺会議」の継続開催、「新入会員セミナー」によるサポート強化に加え、新たに「事務手続きの共有化とマニュアル化」に取り組み、クラブ運営の安定化を目指します。